

オオジュウドウマクラ

分類：新腹足目 マクラガイ科(腹足綱)
学名：*Oliva Senicea*
英名：*Orange monthed olive*

マクラガイ科の多くは4～6cm位であるが、本種は8cm以上になる大型種で太平洋、印度洋の熱帯から亜熱帯海域の浅い所に分布する。螺塔は低く小さく、体層は中央が膨み、両端のややつぼんだ円筒形で、殻の長さの大部分を占める。殻表は滑層に包まれ、軟体部で殻を被い砂の中に生息するので、石灰分の沈着もなく、フジツボもつかないで平滑で磨いた様な美しい光沢があり、装飾品として珍重される。殻表は網目状の淡い褐色・地肌に濃褐色のやや不規則な広くない三本の斑紋が見られる。殻口は鮮やかなオレンジ色に彩られているが、白色の個体もある。夜間砂の中から這い出して素餌する。



オオジュウドウマクラ



オオジュウドウマクラ



オオジュウドウマクラ



ハイイロマクラガイ
O. oliva



O. reticularis greenwayi



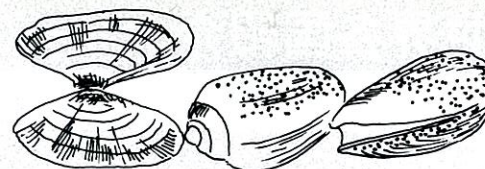
トガリハコマクラ
O. ancillaria acuminata



ムラサキジュウドウマクラ
O. miniacea



カリビアマクラ
O. scripta



ダイミョウガイ

分類：マルスダンガイ目 ニッコウガイ科(異歯亜綱二枚貝綱)
学名：*Pharaonella pema*
英名：*Morning pink*

紀州以南の太平洋及印度洋の暖海に分布し、潮間帯から水深20m位のところの細かい砂質の海底に生息する。殻色は鮮やかな濃桃色で、殻は中型で薄くコワレ易く、後方へ細長く延びて少しねじれる。殻頂から後方腹縁にかけて細いヒダが見られる。同科のナツソデニッコウガイ (*Tellina radiata*) は殻は中型で横に長く殻表は滑らかで光沢がある。殻長には数条の放射帯があつてアメリカ東海岸からカリブ海にかけて分布する。



カバフヒノデガイ
Tellina Listeri



ナツソデニッコウガイ



ナツソデニッコウガイ



ダイミョウガイ

